

## 特別支援学級 生活単元学習指導案

- 1 単元（教材）名  
プログラミングカー
- 2 研究との関わり
  - ・友達と一緒に活動することで、コミュニケーション能力を高める学習と関連付ける。（教科等横断）
  - ・問題解決には色々な考え方や方法があり、情報を整理し選択する力を高めることで生活の場面と関連付ける。（生活の場面）
- 3 本時の学習指導
  - (1) 共通目標
    - ・友達と協力してプログラミングカーを走らせることができる。
  - (2) 個人目標

(略)

(3) 展開

学習活動	学習内容	○指導上の留意点		◎評価	
		☆教科等横断		★生活の場面	
		Aさん	Bさん	Cさん	
1 始めのあいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつの仕方 背筋を伸ばした姿勢</li> </ul>	○正しい姿勢で学習の始まりを意識することができるようにする。(T1)			
2 本時の学習を知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話の聞き方 目線、姿勢</li> </ul>	○本時の活動を確認させ、意欲を高める。(T1) ○集中して話を聞けるように個別に支援する。(T2)(T3)			
3 ルールを確認する。 (1) グループ分け (2) 命令タグの使い方を確認する。	外国語活動で右はライト、左はレフトと学習しましたね。	☆方向を表す英単語に触れ、外国語活動の授業を想起させる。 ○命令タグの使い方を説明しながら車を動かして見せ、意欲を高める。(T2)(T3)			
4 車を走らせる。 (1) グループごとにコースを考える。 (2) コース説明 (3) グループごとに車を走らせ見合う。 (4) ゴールできなかつたらやり直す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミングカーの走らせ方</li> <li>・望ましいコミュニケーションやマナー 正しい言葉づかい</li> <li>・集中力の持続</li> </ul>	○物をていねいに安全に扱う。 ○Cさんと組み ○みんなの前で ○Aさんと組み			
5 相手のグループのよかったところを発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表の仕方はっきり、声の大きさ</li> </ul>	○落ち着いて話を聞いたり、コースを考えたりできるように見守る。(T3) ◎友達と一緒に楽しく活動できている。 ◎みんなの前でコースの説明ができています。 ◎友達と落ち着いて活動できている。			
6 終わりのあいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつの仕方 背筋を伸ばした姿勢</li> </ul>	★ゴールできなかつたら、もう一度命令タグの順番を確認するように声をかける。(T2) ◎友達と協力してプログラミングカーを走らせている。 ○振り返りをし、がんばったことを伝え、次時への意欲が高まるようにする。(T2) ○集中して話を聞けるように個別に支援する。(T1)(T3) ○正しい姿勢で、教師に注目してあいさつができるようにする。(T2)			

うまくいかなかった時はあきらめずに何度も挑戦できるといいですね。

## 4 板書計画

### 協力してプログラミングカーを走らせよう

#### 学習内容

- 1 あいさつ
- 2 グループ分け
- 3 命令タグの使い方
- 4 車を走らせる
- 5 感想発表
- 6 あいさつ

#### やりかた

- 1 コースの確認
- 2 タグの順番
- 3 タグ登録
- 4 コース説明
- 5 スタート！
- ★ゴールできたら  
新しいコース！
- ★できなかつたら  
2を見直す。

#### 命令タグの説明

コース

コース